|  |
| --- |
| **商店街にぎわい創出事業　提出書類チェックシート****確認事項、提出書類及び添付書類の内容と照らして、準備書類に過不足がないか確認の上でチェックをしてください。** |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | 提出日　　　　令和7年　　　　　○月　　　　　○日 |
| **ﾁｪｯｸ欄** | **確認** |  |
| ☑ | 下記書類の作成にあたっては、一切の偽りがないことを誓約します。※交付決定後に虚偽が発覚した場合、交付決定の取消、交付した補助金の返還命令をする場合があります。（【交付要綱　第18条】参照） | - |
| ☑ | 補助金の交付決定を通知する前において、発注等を完成させた経費については、補助金の交付対象とならないことについて理解しています。（募集要領【Ⅶ 交付申請に当たっての準備について】等 参照） | － |
| ☑ | 補助金で取得、または効用の増加した財産（取得財産等）を当該資産の処分制限期間内に処分（補助金の交付目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸し付け、または担保に供すること）しようとする時は、事前に処分内容等について石川県知事の承認を受けなければならないことについて理解しています。（募集要領【Ⅴ その他】 参照） | － |
| **ﾁｪｯｸ欄** | **提出書類（様式指定）** | **提出数** |
| ☑ | ① 様式１ | 商店街にぎわい創出事業応募申請書　【必須】 | １部 |
| ☑ | ② 別添１ | 事業計画書　【必須】（※複数商店街等組織による連名申請の場合は商店街等組織ごとに作成） | １部 |
| ☑ | ③ 別添２ | 経費配分書　【必須】 | １部 |
| ☑ | ④ 別添３ | 地方公共団体からの支援表明書　【必須】 | １部 |
| ☑ | ⑤ 別添４ | 直近の役員名簿等　【必須】（※全ての補助対象者ごとに作成） | 1部 |
| **ﾁｪｯｸ欄** | **提出書類（任意様式）** | **提出数** |
| ☑ | ⑥ | 定款又は規約等　【必須】（※全ての補助対象者のものを添付） | 1部 |
| ☑ | ⑦ | 直近２期の財務諸表　【必須】（※全ての補助対象者のものを添付） | 1部 |
| ☑ | ⑧ | 県税の未納がない証明【必須】（※全ての補助対象者のものを添付） | 1部 |
| ☑ | ⑨ | 商店街等区域図（街区図）　【必　須】ア.事業実施場所　　イ.歩行者通行量の測定場所　　ウ.売上高を把握する店舗　この３点を図示したもの（※複数の商店街等組織による連名申請の場合は商店街等組織ごとに作成） | 1部 |
| ☑ | ⑩ | 商店街等区域図（区域図）　【必須】ア.駅・空港・船着き場等の交通拠点　　イ．当該商店街等の場所この２点を図示したもの（※複数の商店街等組織による連名申請の場合は商店街等組織ごとに作成） | 1部 |
| □ | ⑪ | 複数の商店街等組織が連名で実施する場合の説明資料（補足資料）【任意】 | 1部 |
| □ | ⑫ | その他補助事業を具体的に説明しうる資料等　【任意】（※パンフレット、写真等） | 1部 |
| □ | － | CD-R【郵送の場合、必須】（提出書類①～④は加工可能なデータ。その他の添付資料は、加工可能なデータ又はＰＤＦ。） | 1枚 |
| ※１ | 応募書類に不備のある場合は、受付できない場合がありますのでご注意ください。 |
| ※２ | 応募書類の用紙の大きさはA4版両面印刷とします。冊子や写真、図面等について、A4版両面印刷での提出が難しい場合、原本1部の提出をお願いします。 |
| ※３ | 提出書類について、ページ右上及び電子ファイル名に「提出書類○」を付記してください。 |
| ※４ | 上記以外にも審査に当たり、書類等の提出を求める場合があります。また、原則、一度提出された書類の返却はできませんのでご了承ください。 |
| ※５ | 採択決定に係る審査は、原則、提出された応募書類による書面審査によって行います（必要に応じてヒアリングを行う場合があります）。応募書類（添付資料を含むすべての書類）は、事業内容等について、可能な限り具体的に記載してください。 |

（様式１）

**国税庁が指定した13桁の法人番号を記載してください。（法人の場合のみ）**

**※法人番号が分からない場合、以下の国税庁HPで検索して記載してください。
法人番号公表サイト（国税庁）**

[**https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/**](https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/)

令和7年○月○日

石川県知事　殿

商店街にぎわい創出事業応募申請書

**定款・規約に記載されている正式名称を記載してください。**

１．補助事業者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助事業者 | 法人番号（＊） | ○○○○○○○○○○○○ |
| 団体名 | ○○商店街振興組合**直近の役員名簿に記載されている正式名称を記載してください。** |
| 代表者役職・氏名 | 理事長　商店　太郎 |
| 所在地 | ○○県○○市○○区○○１－２－３ |
| 連絡担当窓口 | 所属（部署名） | ○○商店街振興組合 |
| 役職 | 事務局長 |
| 氏名（ふりがな） | 商業　次郎（しょうぎょう　じろう） |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |

＊法人番号を付与されている場合には、１３桁の番号を記載、法人番号を付与されていない任意団体・個人事業者等の場合には、記載不要です。

＊補助事業者が２者以上の場合は、欄を適宜追加して記載してください。

＊提出書類①～⑩を用意し添付すること。（提出書類⑪、⑫については、必要に応じて添付。）

（別添１）

事業計画書

（１）補助事業者の概況

【商店街等組織】※複数商店街等組織による連名申請の場合、A～Iまでの情報を商店街等組織ごとに作成してください。

|  |  |
| --- | --- |
| A.商店街等の組織名 | ○○商店街振興組合 |
| B.商店街等の所在地 | 添付のとおり（※商店街等区域図（街区図）、（区域図）を添付してください。） |
| C.設立年月日 | 平成２年４月１日 |
| D.商店街を構成する店舗数※非組合員を含み、空き店舗を除く | ・　　　店・業種構成　小売業：　　　、飲食店：　　　、サービス業：　　　、卸売業：　　　、その他： |
| E.組合員数（加入者数等） |  |
| F.商店街内の空き店舗数 | ・　　　店 |
| G.商店街の概況※特徴、立地、店舗構成、歩行者通行量の概況、取組状況、商店街が抱える課題等 | 当商店街は○○駅南口から300ｍにわたって連なる商店街で・・・ |
| H.活動状況※当該地域のまちづくりやコミュニティ活動への参画状況、類似事業の実績 | これまで、○○、○○などのイベント事業を企画・実施・・・ |
| I.令和６年能登半島地震による商店街の被害状況 | ①商店街の施設等や各店舗の被害状況令和６年１月１日の地震で商店街の○○が損壊。商店街内の○店舗が被害を受けるなど・・・②歩行者通行量の災害前後の比較等災害前は1日あたり○○人程度の通行量であったが、災害後は○○人に減少するなど、災害前に比べ、歩行者通行量は約○○％～○○％まで落ち込んでいる。また、実際に被災した店舗も○店舗あり、営業不能に陥るなど・・・③売上の災害前後の比較商店街の売上については、歩行者通行量の約○○％の減少や臨時休業を余儀なくされた店舗が○店舗あったことから、災害前と比較して約○○％落ち込んでいる。また、・・・④その他、被害状況に関する事項地震の影響で、商店街内の○○が故障、・・・ |

【民間事業者】※連携体を構成して事業を実施する場合は記載のこと

|  |  |
| --- | --- |
| 民間事業者の会社名 |  |
| 所在地 |  |
| 設立年月日 | 年　月　日 |
| 資本の額又は出資の総額 |  | 従業員数 |  | 主たる業種 |  |
| 活動状況※当該地域のまちづくりやコミュニティ活動への参画状況、類似事業の実績 |  |

（２）事業計画

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | ○○商店街げんきマルシェ事業 |
| 事業実施予定場所 | 添付のとおり（※商店街等区域図（街区図）を添付してください） |
| 事業の目的・内容※補助金を活用して実施する事業について具体的に記載すること。事業が複数ある場合には、それぞれについて記載すること。 | ※冒頭に事業の目的（例：○○を開催することにより、観光客の誘致及び地域住民の交流を促進し、△△商店街の賑わいを創出することを目的とする等）を記載してください。また、以下の項目を参考に、内容について具体的に記載してください。・イベント、ワークショップ等の開催規模（参画店舗数、来場者数、開催場所等）・商店街、個店がイベント等にどのように参加するのか。・想定する来場者数の算出の考え方・（目標数値欄に記載の）売上高や歩行者通行量の目標の算出の考え方とどのように目標達成につなげるのか。・（事業実施において連携予定先がある場合）現在の連携状況、今後の連携予定・（ワークショップの場合）実施回数、実施後の成果、それが商店街の将来にどうつながるか。・事業実施後、持続的な集客につなげるための工夫、これからの復旧復興につなげていくためのポイント |
| 補助事業の開始及び完了予定日※イベント開催予定日等について具体的に記載すること。 | 補助事業の実施期間：令和7年○月○日～令和7年○月○日○月○日　事業着手○月○日　事前準備のための地域内関係者会議（参加者：○○市、・・・）○月○日　イベント実施○月○日　事業完了 |
| 本事業の実施体制及び関係団体との連携体制※複数の商店街等組織が連名で事業を行う場合（民間事業者との連携や、連合体組織と連携して合同の事業を行う場合も含む）は、それぞれの役割分担や実施体制についても記載すること。 | 本事業は○○商店街振興組合理事長が事業全体を統括し、組合理事を中心として各個店や各事業者との交渉、準備を進めていく。会計管理は組合の事務局職員2名が担当する。また、○○商店街振興組合は事業の企画運営、○○まちづくり会社はイベントの周知、チケットの販売を行い、○○市はＨＰ上で広報を実施し、・・・**事業の実施体制や、商店街等組織と関係団体（主に市町）の連携体制について記載してください。まちづくり会社が商店街と連名申請する際は、まちづくり会社の実施体制も記載してください。****当事業を実施することによって期待できる効果について記載してください。** |
| 事業実施による効果※商店街等組織ごとに記載してください。 | 【商店街名：○○商店街振興組合】被災後に客足が遠のいていた商店街でイベントを行い多くの人にまた商店街に来てもらうことで、地震の被害から立ち直ったことを内外にアピールでき、さらなる復興に向けた足がかりとする。**単独申請の場合、不要な記載欄は削除してください。**また、・・・【商店街名：　　　　　　　　　　　　　　　】**「災害発生前」・「事業実施前」の概算値については、備考欄に算出の考え方を記載してください。****（記載例）****災害発生前：月間来街者数の平均が約○○人であることから、○○人÷30日＝○○人。****事業実施前：災害前に比べ、●割程度の人通りであることから、○○×●割＝○○人。****なお、実測値を使用している場合は、その旨を記載ください。**※複数商店街等組織で申請する場合は、必要に応じて、「商店街名」を追加して記載してください。 |
| 目標数値※商店街等組織ごとに記載してください。※歩行者通行量はイベント開催時ではない日に測定してください。※売上高は１ヶ月間の売上高の総計とすること。※事業実施１年後は事業実施後の測定と同じ条件で測定すること。※備考がある場合、備考欄に記載すること。 | 【商店街名：○○商店街振興組合】□歩行者通行量災害発生前：○○○○○人／日（概算）事業実施前：○○○○○人／日（概算）　※災害発生後事業実施後：○○○○○人／日（数値目標）事業実施１年後：○○○○○人／日（数値目標）（備考：「災害発生前」、「事業実施前」の概算値の算出方法について記載）□売上高災害発生前：△△△△△円／月（概算）事業実施前：△△△△△円／月（実測値）　※災害発生後事業実施後：△△△△△円／月（数値目標）事業実施１年後：△△△△△円／月（数値目標）（備考：「災害発生前」の概算値の算出方法について記載）**「災害発生前の概算値」については、備考欄に算出の考え方を記載してください。****（例）対象店舗への聞き取りにより実施。　等****なお、実測値を使用している場合は、その旨を記載ください。**【商店街名：　　　　　　　　　　　　　　】□歩行者通行量災害発生前：　　　　　人／日（概算）事業実施前：　　　　　人／日（概算）　※災害発生後事業実施後：　　　　　人／日（数値目標）事業実施１年後：　　　　　人／日（数値目標）（備考：　　　　　　　　　　　　　　　　）**単独申請の場合、不要な記載欄は削除してください。**□売上高災害発生前：　　　　　円／月（概算）事業実施前：　　　　　円／月（実測値）　※災害発生後事業実施後：　　　　　円／月（数値目標）事業実施１年後：　　　　　円／月（数値目標）（備考：　　　　　　　　　　　　　　　　）※複数商店街等組織で申請する場合は、必要に応じて、「商店街名」「歩行者通行量」「売上高」を追加して記載してください。 |

（別添２）

経費配分書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 補助事業者１（○○商店街振興組合） | 補助事業者２（　　　　　　） |
| 補助事業に要する経費 | 1,900,000 | 円 |  | 円 |
| 補助対象経費 | 1,000,000 | 円 |  | 円 |
| 補助金申請額 | 1,000,000 | 円 |  | 円 |
| 自己負担額 | 900,000 | 円 |  | 円 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助対象経費の区分 | 補助事業に要する経費（税込み） | 補助対象経費（税抜き） | 補助金申請額 | 備考**「補助金申請額」は、１商店街につき100万円以内です。** |
| ①商店街にぎわい創出事業 | 1,100,000 | 円 | 1,000,000 | 円 | 1,000,000 | 円 | ②～⑯の合計 |
|  | ②謝金 |  | 円 |  | 円 | **経費の内容については、備考欄に記載してください。****○○のレンタル料、○○費　等** |  |
|  | ③旅費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ④会議費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑤店舗等賃借料 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑥無体財産購入費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑦設営費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑧運搬費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑨備品費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑩借料・損料 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑪消耗品費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑫印刷製本費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑬広報費 | **見積書等の提出書類に記載のある補助対象外経費を記載してください。** | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑭委託費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑮外注費 |  | 円 |  | 円 |  |
|  | ⑯補助員人件費 |  | 円 |  | 円 |  |
| ⑰補助対象外経費 | 900,000 | 円 | － | 円 | － | 円 |  |
|  |  |  | 円 | － | 円 | － | － |  |
|  |  |  | 円 | － | 円 | － | － |  |
| ⑱合計（①＋⑰） | 1,900,000 | 円 |  | 円 |  | 円 |  |

【経費】

（注）補助対象となる経費については、各々の積算明細を備考欄に記載又は資料を添付すること。

（別添３）

地方公共団体からの支援表明書

**市町村にて記載された書類を添付してください。**

石川県知事　殿

令和7年○月○日

○○市商業振課長　○○　○○

|  |  |
| --- | --- |
| 補助事業名 | ○○商店街げんきマルシェ事業 |
| 補助事業者名 | ○○商店街振興組合 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 地方公共団体名 | ○○市 | 住所 | ○○市○○町 |
| 担当部署 | ○○部○○課 | 担当者名 | ○○　○○ |
| 電話番号 | ○○－○○－○○ | メールアドレス | ○○@○○.jp |

|  |
| --- |
| １．当該地方公共団体における補助事業者（商店街等）の役割・重要性について【必須】 |
| ○○商店街は、○○市において、「○○」など多彩なイベントを企画、開催し、地域住民の楽しいふれあいの場づくりや地域の活性化に寄与している。本事事業を展開することで、○○商店街へ再び人を呼び込み、地域の活性化が期待される。 |
| ２．今回のにぎわい創出事業に対する地方公共団体の支援内容について【必須】 |
| （財政支援、人的支援、広報支援など、地方公共団体で予定している支援内容を記載ください）・事業の実施にあたり、関係者と連携し、市がサポートを行う。・事業に関して、市のホームページやＳＮＳ等を活用して広く周知する。**地方公共団体で予定している支援内容の詳細を出来る限り具体的に記載してください。** |
| ３．今回のにぎわい創出事業に対する意見等【任意】 |
|  |

※複数商店街等組織による連名申請において、それぞれの所在地を管轄する市町村が異なる場合は、それぞれの市町村ごとに支援表明書の提出が必要となります。

（別添４）

役員名簿

【補助事業者：○○商店街振興組合】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名カナ | 氏名漢字 | 生年月日 | 性別 | 会社名 | 役職名 |
| 和暦 | 年 | 月 | 日 |
| ショウテン　タロウ | 商店　太郎 |  |  |  |  |  | ○○商店 | 代表 |
| ○○　○○ | ○○　○○ |  |  |  |  |  | 〇〇屋 | 店主 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  | **会社における役職名を記載** |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）

　役員名簿については、氏名カナ（半角、姓と名の間も半角で１マス空け）、氏名漢字（全角、姓と名の間も全角で１マス空け）、生年月日（半角で大正はT、昭和はS、平成はH、数字は２桁半角）、性別（半角で男性はM、女性はF）、会社名及び役職名を記載する。（上記記載例参照）。

　また、外国人については、氏名漢字欄にはアルファベットを、氏名カナ欄は当該アルファベットのカナ読みを記載すること。